

IV. 退任記念講義・パーティー

1. 西新橋校 退任記念講義・パーティー

2021年3月末日をもって定年により退任される井田 博幸教授（小児科学講座）ならびに柳澤 裕之教授（環境保健医学講座）の退任記念講義は1月30日（土）に開催予定としていたが、新型コロナウイルスの感染流行に伴い、今回はeラーニングでの配信とした。

演題名 井田 博幸教授 「みんなと歩んだ13年間」

柳澤 裕之教授 「諸刃の剣としての亜鉛の可能性：

中毒学、公衆栄養学から臨床応用まで」

なお、退任記念パーティーは、新型コロナウイルス感染流行の影響により中止とし、3月27日（土）に定年退任者への記念品贈呈式が開催され、井田 博幸教授（小児科学講座）、柳澤 裕之教授（環境保健医学講座）、森田 紀代造教授（心臓外科学講座）、吉田 和彦教授（外科学講座）、朝倉 正教授（アイソトープ実験研究施設）、福島 統教授（教育センター）、大橋 十也教授（遺伝子治療研究部）、近江 禎子教授（麻酔科学講座）、秋葉 直志教授（外科学講座）、森 豊教授（内科学講座（糖尿病・代謝・内分泌内科））、中村 敬教授（精神医学講座）、貞岡 俊一教授（放射線医学講座）、田崎 哲典教授（輸血・細胞治療部）、武山 浩教授（外科学講座）の紹介および挨拶が行われ、大学、同窓会、保護者会、看護学科、学生会から記念品が贈呈された。

(2) 看護学科

I. 教学関係

1. 教学委員会

看護学科教学委員会は、看護学科教学委員長1名、看護学科教学委員原則4名をもって構成され、定例として毎月1回開催されている。

教学委員は以下のとおりである。

2020年4月～2021年3月

教学委員長 田中 幸子

教学委員 小谷野康子、嶋澤 順子、梶井 文子、高橋 衣

2. 教学関連の主な事項

- ① 2020年度は、1年生60名、2年生60名、3年生58名、4年生61名で新学期を迎えた。
- ② 2020年度オリエンテーションは、新型コロナウイルス感染流行の影響により、全学年eラーニングで実施した。1年生は4月9日～18日にカリキュラムおよび慈恵メールやeラーニングの使用法、健康チェックの入力法などの説明を行った。2～4年生は4月6日に選択科目や実習に関する説明を行った。
- ③ 2～4年生の科目横断総合試験は、自身の知識獲得状況を確認し、今後の学修課題を明確にすることを目的として行っているが、今年度はeラーニング上で実施した。
- ④ 投稿授業については、新型コロナウイルス感染流行の状況を勘案し、感染対策を徹底した上、登校学年が重複しないよう調整し、7月6日より開始した。臨地実習についても、事前に臨地での実施が出来ない場合、臨地と学内演習、遠隔実施の混合型など幾つかのシラバスパターンを作成し、状況に対応できるよう準備を進め、7月の基礎看護学実習から再開した。
- ⑤ 全学年の保護者を対象とした学生に関する情報交換会は、6月27日に予定していたが、中止とした。
- ⑥ 次の期間に定期試験を実施した。
前期 7月25日、28日、30日、8月24日～8月27日、9月14日～9月19日
後期 12月22日、1月25日～2月2日
- ⑦ 28期生の「看護への思いを新たにする式」は、8月29日に規模を縮小して挙行了。
- ⑧ 例年実施している英国キングスコレッジロンドンとの交換留学や、米国ポートランド看護研修、シンガポール看護研修等、海外研修はすべて中止とした。
- ⑨ 10月28日、解剖諸霊位供養法会が行われ、4年生代表5名が参加した。

- ⑩ 11月7日、4年生の看護研究発表会をZoomにより開催した。
- ⑪ 11月10日、学祖高木兼寛先生の墓参に、学生代表3名が参加した。
- ⑫ 例年実施している秋季講演会は中止した。
- ⑬ 12月23日、学生、教学委員、学生委員、カリキュラム委員会合同FD・SD会議をZoomにより開催した。
- ⑭ 3月6日、医学科と合同による卒業式が西新橋キャンパスで行われ、26期生59名、25期生1名の計60名が卒業し、慈大賞、同窓会賞、保護者会賞がそれぞれ贈られた。

II. 入学試験

1. 2021年度入学試験では、初めて学校推薦型選抜（指定校制）入学試験を導入し、11月21日に小論文と面接を行った。一般選抜入学試験については、2月7日に一次試験（筆記試験）を、2月10日に二次試験（面接）を実施し、今般の試験より英語外部資格検定試験のスコア利用併用を可とした。志願者は304名であり、学校推薦型選抜も含めた入学者は60名であった。尚、準備していた新型コロナウイルス罹患者や濃厚接触者のための追試験は、行われなかった。入学者の内訳は次のとおりである。

- ① 女子 60名、男子 0名
- ② 現役 58名、1浪 1名、2浪 1名
- ③ 地域別（高校所在地別）入学者数

茨城県	2名
埼玉県	2名
千葉県	3名
東京都	40名
神奈川県	11名
山梨県	1名
静岡県	1名

2. 2020年度オープンキャンパスは、7月19日、10月31日の2日間開催し、いずれもWeb開催とした。事前申込者は466名であった。また、大学広報のための看護学科ツイッター、フェイスブックを開設した。また3月22日には、看護系予備校の新宿セミナー生を対象とした大学説明会と模擬授業を開催した。
3. 学外で開催された大学進学ガイダンス等に学事課職員が参加し、受験生の確保を推進した。

III. 国家試験

第110回看護師国家試験は2021年2月14日に、第107回保健師国家試験は2月12日に実施され、結果が3月26日に発表された。結果は下記のとおりである。

看護師	60名受験（既卒0名）、59名合格	合格率	98.3%	（全国平均90.4%）
保健師	18名受験（既卒0名）、18名合格	合格率	100.0%	（全国平均94.3%）

IV. 学生生活アドバイザー

若手教員が1、2年生の5～6名の学生を担当し、前期、後期にそれぞれ適宜活動を行った。特に1年生担当については、遠隔学習環境に関する相談や学習や生活上の悩みなど、コロナ禍での学生のメンタル面を支える手段として有益であった。

V. 進路指導関係

指導対象とする学年を3年生からに早める取り組みを行ったが、附属病院説明会や卒業生ナースとの懇談会は、新型コロナウイルス感染流行の影響により中止とした。

2021年3月卒業生60名の進路の内訳は、次のとおりである。

本学附属病院への就職	25名
進学	5名
保健師として就職	2名
他病院	27名
その他	1名

VI. その他

1. 看護学科、大学院が、附属病院、地域住民、地方自治体および地方の保健医療福祉機関と連携し、地域住民の健康と生きる力を看護の力で支える活動を組織的に展開することを目的とする地域連携看護学実践研究センター（JANPセンター）が開設3年目を迎えた。みんなの活動、みんなのまなび場、みんなの保健室の3部門の活動とともに、2020年度は新型コロナウイルス感染流行に関連した事業を次の通り実施した。

- ・第三病院看護部病棟、外来支援
- ・第三病院職員のこどものための遊び場、学び場支援
- ・葛飾医療センターの新人看護師のメンタルサポート、技術サポート
- ・第三看護専門学校、柏看護専門学校への遠隔授業準備支援

(3) 大学院

I. 医学研究科医学系専攻博士課程

大学院の授業・研究・制度等について、改善と充実を図るため、大学院委員会において種々の検討を重ね、2020年度は次の事項を実施した。

1. 研究助成制度の運営

研究の充実と活性化を堅持することを目的として、各種研究助成制度を運営している。2020年度の採択件数は次のとおりである。

- 1) 大学院研究助成金
 - ・2020年度採択件数：26件
- 2) 医学研究科研究推進費
 - ・2020年度採択件数：新規3件、継続1件
- 3) 萌芽的共同研究推進費
 - ・2020年度採択件数：新規5件

2. がんプロフェッショナル事業「関東がん専門医療人養成拠点」の継続

筑波大学を代表校とする文部科学省がんプロフェッショナル事業「関東がん専門医療人養成拠点」に連携12大学のひとつとして加わり、①がんゲノム医療人養成、②小児・AYA・希少がん専門医療人養成、③包括的ライフステージサポート医療人養成の3コースを設けており、2020年度は18名が新規で受講登録をした。

3. 国立がん研究センターとの連携大学院について

2020年度は2名の連携大学院生が課程を修了（学位取得）した。また、新たに1名の連携大学院教授を任用した。1月15日に「第2回連携大学院生による研究発表会」をオンラインで開催し、大学院生15名、教職員39名が参加した。

4. 国立精神・神経医療研究センターとの連携大学院について

2020年10月に国立精神・神経医療研究センターと連携協力に関する協定書を締結し、2021年度より連携大学院を開設することを決定した。新規授業細目として、「脳病態制御学」が設置され、本学より5名、国立精神・神経医療研究センターより6名の教員が担当することとなった。

5. 入学試験について

2021年度の大学院医学研究科医学系専攻博士課程入試を2回実施し、一次募集は2020年11月14日に、二次募集は2021年1月23日に実施した。その結果、36名（うち社会人12名）が合格、そのうち1名はMD-PhDコースの対象者であり、本コース設置以来、初の大学院進学者となる。本学の大学院生は学内の各講座、総合医科学研究センターのみならず、東京大学、京都大学、九州大学、群馬大学、東京医科歯科大学、日本医科大学、国立成育医療研究センター、ブリティッシュコロンビア大学、ハーバード大学、国立国際医療研究センターなど国内外の様々な国公立大学、研究所で広く研究を行っている。

6. その他

- ・新型コロナウイルス感染流行の影響に伴い、今年度の共通カリキュラムは対面式講義を遠隔講